

第48号 | 2022年8月号

WISH TIMES

WISH寮生が思い描く夏

5人の寮生が語る
一度きりの夏の過ごし方

タイ特集
暑すぎる王国

「東京1年生」
日本への留学体験

寮生にきいてみた
地元のおすすめスポット

この夏は一度きりだから。

—SUMMER TODO LIST 2022—

Writer: ここね

近年、度を越えた暑さを理由に疎まれる存在となった「夏」という季節が、私は不憫でならない。なぜなら私は夏を追って世界中を飛び回りたいほどの夏好きだからである。そんな私が夏の良さを布教するために、インタビューを決行した。これを読んだあなたが、この夏をいつもより少しでも満喫できるよう祈っている。

【質問リスト】

- ① あなたの夏うた、教えてください。
- ② 夏を楽しむには〇〇せよ！何を埋める？
- ③ みんなに食べてほしい、私の推しアイス



ありさ（文化構想学部1年）

【夏うた】

定番だけどやっぱりゆずの「夏色」ですね。この季節に誰もが一度は耳にする曲だと思います！ラジオとかテレビとかで。あとはindigo la Endの「夏夜のマジック」を流しながら、友達とシャボン玉と花火をしたのもいい思い出です。

【夏を乗り切るために】

ずばり「虫除け」せよ、ですね。フィリピンに旅行で行った時に蚊に刺されてデング熱にかかっちゃったことがあって、すっごくしんどかったので、その経験以降、これは夏のラストです。

【推しアイス】

私の地元、秋田の「ババヘラアイス」をぜひ皆さんにも食べてもらいたいです！おばあさんがヘラでアイスをきれいに薔薇の形に乘せてくれるんです。シャーベット風で、秋田では夏の風物詩です。

【筆者の一言】

いつも明るく挨拶してくれるありささん。秋田出身で日本海を見て育ったので、この夏は太平洋を見てみたいそうです！



薔薇の形が特徴的な「ババヘラアイス」



ババヘラアイスのお店



地元の「大曲の花火」
(全国花火競技大会)の写真

しんのすけ（国際教養学部1年）

【夏うた】

明確に夏の歌ではないけど、Nicki Minajの“Starships”が好きです。Nickiは何にも動じない感じとか、歌詞に時折現れる、ワルな雰囲気格好いいなって思います。

【夏を乗り切るために】

「散財」せよ！ですかね。サークルの衣装を買ったり、合宿に参加したり出費がかさみそうなので。思い切り楽しむために、夏休みくらいいいんじゃないでしょうか！



"まだアメリカにいたとき。アリゾナ州のタオスという町に行ったときの写真です。この旅行はグランドサークルといって、12日間で4つの州をまわる、人生で一番長い旅行だったので思い出深いです"
(しんのすけ)

【推しアイス】

推しアイスとは違うんですけど、忘れられない思い出があって。小学校2年から3年間アメリカで過ごしたんですけど、出発直前に近所の友達と鉢合わせして。その時彼が「じゃあね、また3年後」って言ってくれたんです。その時僕は兄弟3人でいたんですけど、皆スイカパーを持っていたことを今でも覚えています。彼とはなんと小学校6年生の時に修学旅行先で再会して。あれは流石に運命感しましたね。



"高校の卒アルのグループ写真を撮っているとき、なかなかうまくいかなかったオフショットです。一緒に受験を頑張った本当に大好きなメンバーだったので大事な写真です。7月くらいに撮ったと思います"
(しんのすけ)



"アメリカのフロリダ州に行ったときの写真。単純にディズニーとかビーチとか、今では考えられないくらい贅沢な旅行でした"
(しんのすけ)

【筆者の一言】

インタビューの次の日が誕生日だったしんのすけさん。「明日なんの日か知っていますか？」と私に質問するような、お茶目な一面を垣間見てしまいました。



ことね（商学部2年）

【夏うた】back numberの「サマーワンダーランド」です。高校3年生の夏に好きだった人の好きなアーティストなので、私も彼に負けじと聴いていました。彼らの曲を聴くたびに、あの時の恋を思い出してしまうんですよね。

【夏を乗り切るために】「音に注目」せよ！夏ってどうしても騒々しいと思われがちだと思うんです。だけど、人々がこもりがちな季節だから案外静かで。蝉の声とかクーラーの音とか、自然の音こそ夏の思い出になるんじゃないでしょうか。

【推しアイス】大きい箱のピノ！実家によくストックしてあったなあ。我が家には「アイスは1日1個」ってルールがあったので、3種類の中から「どれにしようかな」と弟と一緒に選んでました。両親がいない時に、二人でこっそり2袋食べたのとかも、いい思い出です。

【筆者の一言】いつも笑顔が眩しいことねさん。この夏は色々なことに挑戦したいそうです。キャロットケーキを作りたいとのことで、ぜひ完成したら私にもください！



長期休み恒例行事のBBQ@実家の庭

たくみ（文化構想学部2年）



【夏うた】平井大の”Beautiful Journey”かな。高校時代テニス部だったんだけど、部活終わりに日陰で涼みながら聴いたことを思い出すなあ。いつかドライブしながらとか、聴いてみたいかも！

【夏を乗り切るために】「友達とドライブ」せよ！って言っても僕は免許を持っていないので、連れて行ってもらう側です。あとは敢えて油そばとかガッツリ食べて、夏バテを吹き飛ばすのもいいね。（まさに早大生の鑑！と思った筆者でした）

【推しアイス】白くまかなあ。フルーツも入ってるし、満足感がすごいよね。高校の購買でテスト前のお昼休みに毎日買ってたのが思い出かな。

【筆者の一言】地元奈良に帰ったら、両親とお姉さんに味濃いめ、もやし多めの野菜炒めを作りたいというたくみさん。家族思いなエピソードに思わずほっこりしてしまいました。

ここね（文化構想学部2年）

【夏うた】

SILENT SIRENの「八月の夜」です！愛らしいビジュアルのメンバーからは想像のつかないパワフルな演奏が注目ポイントです。甘くて特徴的なボーカル、すっさんの歌声と共に、疾走感あふれるドラムパートにも注目してほしいです。



【夏を乗り切るために】

「早起き、お昼寝、夜更かし、全部」せよ！朝の涼しさを活用して散歩したり、クーラーの効いた部屋でうとうとしたり、熱気を帯びた夜風に当たってアイスを食べたり。どれも全部、夏の魅力なのです。

【押しアイス】

夏季限定の白くまのいちごです。ざくざくと山盛り入った甘酸っぱい苺と惜しみなく使われている練乳の絶妙なバランスが「最高」の二文字に尽きます。でも、アイスの王様ハーゲンダッツさえも超えるほどの値段なので、そんなに頻繁には食べられない、。



"4歳の夏に育てたひまわりがとっても小さかったので、それを見て嬉しそうな私です。私の父のお気に入りの写真らしいです"（ここね）

"鳥取砂丘に行った時の写真です。ひーひー言いながら登りましたが、無事超えた先には綺麗な海が広がっていて、とっても感動したのを覚えています"（ここね）



"高校時代にスイスに留学していた時の写真！ホームステイ先が自然で溢れた場所で、約1年間日本にいた時とは全く違う生活を体験できました。なんとここからはスイスとフランスとドイツが見えています"（ここね）

このインタビューを読んだだけで暑さが和らぐとか、そんな魔法のようなことが起こるとは思っていないけれど、この記事を機に、一つでも多くの「夏のワクワク」に、読者の皆さんが出会えますように。

暑すぎる国 タイ

ようこそカオスな暑さの王国へ

Writer: エーム
Translator: ゆい

△注意△

この記事を読んだ後に読者の皆さんはタイに旅行したいという気持ちになるかもしれませんが、それに関しては責任を取れませんのでご了承ください。特に食べ物編では、その作用が顕著なのでご注意を。

名前

みなさんはタイに行ったことがありますか？タイについて詳しくない方のために説明いたしますと、タイは東南アジアの中心に位置しています。タイについての話をするときはバンコクの話は外せませんよね。実はバンコクの名前は略名だと知っていましたか？バンコクの正式名称は「Krungthepmahanakhon Amonrattanakosin Mahintharayutthaya Mahadilokphop Noppharatchathaniburirom Udomratchaniwetmahasathan Amonphimanawatansathit Sakkathattiyawitsanukamprasit (クルンテープ・マハナコーン・アモンラッタナコーシン・マヒンタラーユッタヤー・マハーディロック・ポップ・ノッパラット・ラーチャタニーブリーロム・ウドムラーチャニウェートマハーサターン・アモンピマーン・アワターンサティット・サッカタッティヤウィサヌカムプラシット)」です。

名前だけで何行も取ってしまいました…。この名前を曲に乗せた歌もあるので、気になる方はぜひYouTubeで「Krungthepmahanakhon song」と検索してみてください。この言葉の羅列の意味は、「インドラ神がヴィシュヌカルマ神に命じてお作りになった、神が権化としてお住みになる、多くの大宮殿を持ち、九宝のように楽しい王の都、最高・偉大な地、インドラ神の戦争のない平和な、インドラ神の不滅の宝石のような、偉大な天使の都」です。

もし皆さんにタイの出身の知人がいるのであれば、タイの名前は比較的長いものが多く、ニックネームを生活では使っているということをご存知でしょう。タイではあだ名は日常的に、本名は書類などに記す際に使われています。なんでかって？名前が一つあるよりも、名前が二つある方が悪霊が混乱するので、子供を守れると信じられていたからです。この信仰は現在も受け継がれていて、タイではこのような文化が根付いています。

言葉

では、最初に「555」について紹介していきたいと思います。もしかしたら、SNSのコメント欄で555と書き込まれているのを目にしたことがあるかもしれません。これはタイでは「5」は「ハ」と発音されるので、「555」と連なると「ハハハ(hahaha)」となるからです。面白いでしょ？55555。

もうひとつ、紹介したい言葉は「ดองงาน (Dong Ngaan)」です。これを直訳すると「Dong」が「漬ける」、「Ngaan」が「仕事」となり「仕事を漬ける」となります。つまり、仕事を保存しておく＝後回しにする、という意味になります。（みなさんも課題を後回しにしているですよね？笑）日本語だと「仕事漬け」とは仕事しかしていないという意味になるので、日本語とは真反対なのが面白いですね。

タイ版の「先輩」「後輩」があるのをご存じでしょうか？先輩は「พี่ (Pi)」、後輩は「น้อง (Nong)」で、「พี่ (Pi)」は兄姉や目上の方を呼ぶ時にも使えて、「น้อง (Nong)」は弟妹や年下の人にも使えます。

ではでは、タイ語の挨拶を紹介してこの「言葉編」を締めくくりたいと思います。タイにいく際に一つだけ覚えて行った方がいい言葉は「やあ」という意味合いのある「สวัสดี (Sawasdee)」です。朝、お昼、夜、誰かと会った時、誰かと別れる時いつでも使える言葉です。ただし、目上の方に使うときはSawasdee ka/Sawasdee krubのように、最後に ka (ka) (女性詞) かkrub (krub) (男性詞) をつけてください。

最後に、今シーズンに学ぶべき言葉は何でしょう？今日はร้อน (rón) です！=今日は暑いです！しかし、「暑い」と言えば言うほど、実はより暑く感じるそうです。そのため、この言葉を使うことは、来たる夏を過ごすための対策ではないかもしれませんね。



食べ物

皆さんは、なぜ大人が辛いものが大好きなのかを疑問に思ったことはありませんか？それは、おいしいからです！舌が痺れて、痛い感覚がクセになりますよね！というのは冗談で、それ以外にも辛いものは体を冷却する働きがあるからです。辛味が体の体温を上げて、体温を平温に戻してくれます。また、血流をよくし、毛穴から汗と共に熱を体の外に出してくれます。これらにより、涼しくなります。もし、より科学的な説明を知りたいのであれば、ぜひGoogle先生にお聞きください。タイ人がなぜ辛い食べ物をたくさん食べるかを理解していただけましたでしょうか？この夏、涼しく過ごしたいのなら、ぜひ唐辛子を食べてください！いや、タイ料理を食べましょう！

実は私はタイ人ですが、とても辛いものは少し苦手です。辛いものは好きですが、お恥ずかしいことに辛すぎると食べられません。（汗、鼻水、涙など体の水分という水分が流れていくところをお見せするのはすこし恥ずかしいので）

さて、次は私が小学校の時に習ったお話を紹介していきます。ターオ・トーンキープマー（Maria Guyomar de Pinha）という、タイ、日本、ポルトガル、ベンガルのミックスの女性がいました。彼女はタイにポルトガルのお菓子の手法を広めたことで有名です。彼女のレシピは今ではタイの国民的デザートにまでなっていて、市場でよく見かけます。例えば、彼女が広めたデザートには「鶏卵素麺（けいらんそうめん）」はタイ語では「Foi Thong」、ポルトガル語では「Fios de ovos」があります。同じお菓子ですが、各国で少し味が変わってきます。タイでは、ジャスミン水を生地に加えるので、デザートに優しい香りがついています。

夏といえば、ココナッツアイスがぴったりです。タイのココナッツアイスクリームの食べ方は少し独特で、アイスクリームのコーンに乗せて食べたりもしますが、アイスパンに挟んだりもします。アイスクリームサンドイッチの間には、ピーナッツなどのトッピングを乗せたりもするのですが、それがまた最高です！

追伸：あと皆さんご存知の通り、パッタイはタイの国民食です。



<https://www.bangkokbiznews.com/lifestyle/384021>



<https://www.wongnai.com/recipes/thai-fried-noodles-with-shrimp>

化粧編

タイの暑い気候にはศรีจันทร์ (SRICHAND)のルースパウダーが欠かせません。マスクをしている時でも、取れないので夏にぴったりです。このブランドは1948年からの老舗で、タイではとても人気があります。ศรีจันทร์ (SRICHAND)は日本でも購入することができます。また、タイでは海外のブランドも人気で、特に韓国の化粧品は大流行しています。

文化編

タイでは、曜日ごとに違う色が割り当てられています。月曜日は黄色、火曜日はピンク、水曜は緑、木曜はオレンジ、金曜は青、土曜は紫、日曜は赤と決まっています。これらの色は各曜日を守っている神様の色を取ったものです。タイでは、自分が生まれた曜日の色が一番似合うと色信じられています。さらに、自然とその色がお気に色入りの色になっていくことが多いとも言われています。みなさんは何色でした？ちなみに私は金曜に生まれたので青色です。気になった方は、自分が生まれた曜日を検索してみてください～

今回は5つのトピックを紹介しましたが、まだまだ伝えきれていないタイの魅力もたくさんあります。みなさんが楽しく記事を読んでくれたら光栄です。素敵な夏をお過ごしください！



Monday

Tuesday

Wednesday

Thursday

Friday

Saturday

Sunday

Japanese-American

東京1年生になる

Write: Lilia / Translator: Yuha

去年の夏、日本に来るための準備をしていたとき、アメリカから日本に来た私とは反対に日本からアメリカへ留学した母が、『最初はカルチャーショックを受けるでしょうね』と言っていた。当時、Japanese Backgroundがある私は例外だろうと信じ込み、母の言葉に耳を貸さなかった。まさに母の言う通りだった（母の言うことは往々にして正しい）。新境地で生活をしようとする、困難に直面するものだ。疑念や変化といった障害物はつきものだし、むしろそれらを経験することこそが留学生たるものだとも言われる。でも、こういう経験を乗り越えてこそ新たな自分に出会ったり、唯一無二の人間として成長したりしたいと願ってしまう。問題は、どのように困難を乗り越えて、強い自分になるかということだ。

海外に出た際の感情や経験には4つの段階がある。まずハネムーン段階。旅の爽快感とこれからの期待に煽られるままに浮き足立っている状態だ。私の場合、これが6ヶ月続いた。日本に住むことはずっと私の夢だったのだ。Instagramで『日本に行きたい』と命名したフォルダに東京の投稿をよく保存しては、高校卒業後を想像してそわそわしながら眺めていた。故郷以外の場所に住んだことのなかった私は、日本で新しい風に吹かれることを楽しみにしていた。完璧なスタートを切ったとまでは言えないにしても、私の大学生活はそこそこ上手くいった。日本に来られたことに喜びを感じていた時期は、友達作りに奔走し、WISHや早稲田大学に馴染むことに専念できていた。なんと、この段階では全くホームシックにならなかったのである。

次に訪れるはカルチャーショック段階。ハネムーン段階が薄れ、浮かない気分と不快感に染まり始める。春休み中は特にそんな感じだった。期末試験が終わって充電したい、東京を巡りたいという衝動に駆られ、前向きに休養を取ることに。しかし実際には、その計画も実行されることなく、知らずのうちに孤独とストレス状態に陥っていた。オンライン授業からの刺激は物足りず、来日後6ヶ月に及ぶコロナ禍の制限に私は堪えていた。極度の孤独感に苛まれ、内面を快くさらけ出せる場所を探すのに苦労した。

さらにそんな孤独感を助長していたのは、他の留学生、特に日本にバックグラウンドを持つ人たちと自分を比べてしまう癖だった。私以外みんな新生活に自然に馴染んでいるように見え、自分の日本語力の低さと適応能力のなさに失望した。いうまでもなく、私の精神力と体力はその2ヶ月間、底を突きっぱなしだった。そして故郷に帰りたいということばかり考えるようになった。東京の魔法は解け始め、長年願っていたことから逃げたいと思うまでになっていたのだ。

そして最後は、周りの環境や文化をそれほど遠くないものとして、自分を調整する段階、そして受け入れる適応段階だ。春学期は不安と恐れがあった。2ヶ月間におよぶ闇（病み）が私の学びや新しい出会いに響くのではないかと。私の周りにはネガティブな考えが付き纏っていた。



しかし、そんな不安は最初のクラス開始後30分もすれば少しずつ薄れてきた。教室に戻れたことにも喜びを感じたが、対面授業に参加したり、キャンパスで人と関わったりするたびに、その喜びは膨らんだ。

サークル活動にも精を出し、アルバイトも始めた。1番の変化は、出入国制限が緩み、早稲田大学とWISHへの留学生受け入れが解禁されたときに訪れた。時間を共にするだけでなく、弱みを見せたり辛い時も共に乗り越えたりできる人間関係を築く。私の場合、留学生と関わっている時に経験の共鳴を感じ、その大切さを思う。親切で気配りのできるRAといるときもまた同じように。

とあるWISH生が私に言った。私たちの決断に正解も不正解もないのだと。どんな環境を作り上げるか、そして自分自身にいかにか素直になれるか。この2つこそが大切なのだ。当たり前のようにも思えるが、私はこの考えに衝撃を受けた。以前は、自分の決定はどれも私の人生をダメにするものばかりだと思っていた（少々ドラマチックすぎることは承知の上だ）。だから日本でどんなことが起こるか不安だったし、将来に見出した希望も、不安にまた覆われてきた。日本でのこれまでの経験を振り返ると、よく言われることだが、私たちは若いうちに進化過程にいて、現在と未来とを変える力を持っているのだと、やっとわかってきた。

この記事のはじめに問題提起したように、留学生が日本でうまく過ごすための方法はひとつではない。—こう考えると、私たちの経験は違いすぎるのかもしれない。しかし、あなたがここから何か学ぶとすれば、それは私たちが完璧である必要はないということだ。もがいてもいいし、行動や決定に100%の確信を持ってなくてもいい。結局、留学はそれ自体で達成感を味わっていいものだったのだ。みなさんも、巨大で未知なる壁にぶち当たりそうになったときは、ぜひこのことを思い出してほしい。



あなたの夏のおすすめ 地元スポットは？

Writer: Rin

今回は寮生の皆さんに出身地の
夏スポットを聞いてみました！
ぜひ皆さん足を運んでみてくださいね！



8F ありさ
神奈川県横浜市鎌倉



湘南

プレんティーズ



長柄



6F かいせい
千葉県浦安市

善光寺



軽井沢



草笛くるみ蕎麦



3F みつき
長野県長野市



7F もえの
沖縄県豊見城

美ら海水族館



総合運動公園





チリングウォーターフォールズ
11Fクリセン
マレーシア

矢場とん



マウンテン

熱田神宮



名古屋城本丸御殿



あつた蓬莱軒



名古屋市科学館



6Fしょうい
愛知県名古屋市



3F マイケル
イギリスロンドン



ウェンブリースタジアム



ノッティンギルカーニバル



コベントガーデンマーケット



ハイドパーク



ヒマラヤの避暑地

6F アブドゥラ
パキスタンイスラマバード



夏は暑すぎてあまり外出はせず、
室内でルーフトップという甘いドリンクを
飲んで涼むことが多い。

〈写真提供〉

みつき : <https://www.zenkoji.jp/wp-content/uploads/about01-1.jpg>. https://otonano-shumatsu.com/wp-content/uploads/2021/12/1601_kurumisoba.jpg.
https://media-assets.aumo.jp/uploads/photo/upload_photo/data/3015257/large_cd8cb325-cddb-41b6-8414-12fbc856d0d2.jpeg
ありさ : https://tabippo.net/wp-content/uploads/20191213085437/pixta_59715499_S.jpg. <https://www.feelshonan.jp/wp/wp-content/uploads/2017/07/056Plenty's茅ヶ崎本店2.jpg>
かいせい : <https://www.zck.or.jp/uploaded/image/9290.jpg>
もえの : <https://encrypted-tbn0.gstatic.com/images?q=tbn:ANd9GcRs6cxZ4lpXACWOx8wMe8Paug1z9k5gUcR0KQ&usqp=CAU>.
https://fun.okinawatimes.co.jp/_files/columns/0001/06445/1524546383.jpg
クリセン : https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/thumb/f/f3/Sg_Chiling_Waterfall.jpg/1200px-Sg_Chiling_Waterfall.jpg
しょうい : https://www.just-inn.jp/datas/sightseeing_nagoyaeki/images/1_020170620192744_JGyXv.jpg
https://static.retrip.jp/article/114948/images/11494874ecaac8-1025-4046-aa2d-077e58073c25_m.jpg
<https://www.sankei.com/photo/images/news/180605/sty1806050001-f1.jpg>
https://tblg.k-img.com/restaurant/images/Rvw/85280/640x640_rect_85280465.jpg
<https://www.nagoya-info.jp/upload/foods/large/458362665e990ac451792.jpg>
<https://kentei-quiz.com/gotouchi/images/quiz/aichi/mt1.jpg>
マイケル : https://www.si.com/.image/t_share/MTg40DgxMTI1MTI3NDk3MjQ4/imago1011329909h.jpg
<https://media.istockphoto.com/photos/beautiful-aerial-panoramic-view-of-the-hyde-park-in-london-picture-id1191765494>
<https://static.standard.co.uk/2021/06/18/10/154750ce78c3396ac88f9a815eb956c6729udGVudHNIYXJjaGFwaSwxNjI0MDgxOTcy-2.44857861.jpg?width=900&auto=webp&quality=50&crop=968%3A645%2Csmart>
<https://www.cktravels.com/wp-content/uploads/2021/02/borough-market-4.jpg>
アブドゥラ : https://www.saiyaindia.com/dom_tour/IFD14/images/kimg1_ifd14_s17.jpg
http://cdn.shopify.com/s/files/1/0538/0243/4760/products/17048_1_grande.jpg?v=1635129602

Contributions

Writers



Kokone



Amm



Lilia



Rin

Translators



Chrisanne



Yui



Yuha



Moeka

Designers



Rinto



Shiki



Miho



Ren

RA Supporters